

都道府県名：福岡県

市町村名：北九州市

1. 活動名

里山保全、竹林整備、伝統的な里山利用の調査研究

2. 取組の背景、目的

北九州市には福岡県の森林の10%があります。人口林率は、県平均の半分以下の30%と自然林の割合が高く、豊かな森があります。孟宗竹林も1400haを越す面積があり、「合馬たけのこ」ブランドを支えています。しかし一方で他地域と同様に、林業の担い手不足や孟宗竹林の急速な拡大などで里山の荒廃が進んでいます。

かつて私たちの暮らしを支えてきた豊かな里山を取り戻すために、個人や団体、関係機関の力を合わせて里山・竹林整備を進めます。

また、里山整備に留まらず、先人の伝統的な里山利用の技や里山の恵を調査、掘り起こしをし、一つでも今の私たちの暮らしに活かす取り組みを進めます。そして、次世代を担う子ども達に伝えていく試みも行います。

3. 実施主体

北九州里山トラスト会議

4. 取組の概要

▼竹林オーナー、竹林整備

▼植林など里山保全

森林環境税を使った森林整備活動

▼里山プロジェクト

里山を暮らしの中に活かすための共同の取り組み

▼里山まつり

収穫祭と里山トラストの一年間の成果を確かめる。

▼こども里山トラスト

子どものための里山や環境教育

5. 支援事業

県森林環境税公募事業

6. 取組等についての成果や課題

会を結成し4年目です。竹林オーナー制や里山整備作業、里山プロジェクトなど定着し、会員を含めて楽しい活動が来ています。里山祭りなどをとおして地元とも交流も進んでいます。会員の里山を通して「暮らしを見直す」機運の高まりも大きな成果です。

活動を支える財政や活動の拡大など多くの課題がありますが、今後もこの活動を続けていくことが一番大事だと思っています。



▼竹林オーナー、竹林整備

2008年から竹林オーナー制を始め、4年目です。個別区画の整備だけでなく、共同作業で周囲の竹林の整備も行っています。

作業にあたっては、林内作業の安全講習や技術講習を定期的に行い、作業の安全や技術の向上に努めています。また、専門の技術者を招き、タケノコ栽培についても学んでいます。



▼植林など里山保全

杉檜や雑木林への進入竹の伐採や整備を行っています。伐採後の林分へのクヌギ等の植林など、県環境税や企業の協力で実施しています。



▼里山プロジェクト

里山の整備作業だけでなく、里山の恵や伝統的な里山利用の技を、今の暮らしの中で活かすためのプロジェクトです。荒廃した棚田の利用や自然観察会、竹チップによる家庭生ゴミ処理、家族が日常的に使うための竹箸作りなどを行っています。

「活かそう里山、変えよう暮らし」を合い言葉に！



▼里山まつり

里山の恵や収穫に感謝する祭りです。棚田に竹やカズラを使って椅子やテーブル食器を作り、里山で採れた食材でご馳走を作り、感謝の宴を開きます。里山プロジェクトや竹林オーナーの活動報告や木の実クラフト、竹を使った凧づくり、草木染めなども行います。家族でゆっくり里山の自然と恵を楽しめる一日です。